

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
914	緑ヶ丘都市下水道維持管理経費		01	一般会計		
			08	土木費		
基本施策	コード	名称	項目	コード	名称	
22	全市的に生活排水処理施設を整備する		04	都市計画費		
			04	都市下水道費		
担当部課名	建設部下水道課		細目	101	都市下水道維持管理経費	
作成者氏名	松本 秀喜	連絡先	22-9821	細々目	01	緑ヶ丘都市下水道維持管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	伊賀市緑ヶ丘南町ほか、集水区域(A=84.5ha)からの排出される生活雑排水	緑ヶ丘下水道浄化施設は、昭和58年度に当時の建設省所管事業であった都市下水道雑排水対策モデル事業により着手し、翌年度に完成しました。 集水区域の排出先である一級河川久米川の水質が、この施設で浄化排出されることによって、改善されます。
本年度事業内容	緑ヶ丘下水道浄化施設の維持管理及び汚泥引抜運搬処分業務、並びに機器修繕工事	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)	根拠法令・要綱等 伊賀市上野下水道管理規則
市内の類似施設		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)	事業費(B)	12,386	13,101	20,085
	委託料	8,100	10,501	10,770
	工事請負費	2,730	1,000	7,610
	その他	1,556	1,600	1,705
合計(A+B)		15,986	16,701	23,685
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
その他特財				
一般財源	15,986	16,701	23,685	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
保守点検(週/回)	回	52	52	52			
水質検査(月/回)	回	12	12	12			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
排出基準達成率 (達成回数/測定回数)	処理水の水質検査結果が、浄化槽法及び水質汚濁防止による排出基準、又、施設の目標放流水質基準(BOD30mg/ℓ)を満たしていることが、重要であります。 このことから、水質検査測定回数に対する達成回数の比率を指標とすることによって、適正な維持管理ができていくかを把握できます。	%	83 目標 (100)	100	100
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<p>緑ヶ丘下水道浄化施設は、集水区域からの家庭及び工場等から排出される生活雑排水が一級河川久米川の汚濁度の高いひとつの原因であることから、昭和58年度に都市下水道雑排水対策モデル事業により着手し、昭和59年9月に完成し、供用開始しました。その後、生活様式の変貌等により久米川の水質が悪化したこともありましたが、現在は、鈍化ではありますが、水質が改善されています。 この施設の維持管理経費に毎年多額の一般財源を投入していることから、公共下水道事業(上野処理区)の事業推進が重要であります。</p>
--

評価	必要性	4	本施設により、一級河川久米川並びに下流の公共用水域の水質保全が図れ、併せて、市民は快適な環境の中で暮らすことができます。 このことから、維持管理経費の確保は不可欠であります。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	3		
	効率性	3		